

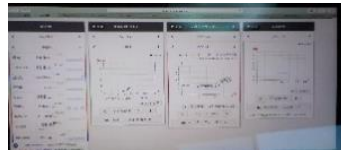
① 経営体の概要

- 所在地：福岡県築上郡築上町
- 経営体名：エースいちご株式会社
- 栽培作物：いちご38a、なす10a
ミニトマト9a、花き(ケイトウ)5a
- 従業員数：5名(うち役員2名)



② 導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- はかる蔵(リバティーポートジャパン株式会社)
 - ・ ハウス内にセンサーを設置し、2~3分おきに温度、湿度、CO2濃度、日射、地温を測定し、データがパソコンに自動送信される。
 - ・ 活用している作物はいちご、ミニトマト。



③ 導入の経緯

- データを見える化し、状況に応じてやるべき作業を指示されなくても的確にできるようにする。
- 社員全員で、ほ場の状況を把握し、ミスが発生しないよう二重三重のチェックをかけることができると考えた。

④ 導入に当たり活用した補助事業等(国、県)

- なし

⑤ 導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

- センサーで測定したデータをセンシングソフトを用いて社員全員で把握できるようになり、栽培ノウハウを共有することにより、異常が発生した場合に責任者がいなくても、従業員個々が適切な対応ができるようになった。
- それにより、社長が現場で直接指示を出すことが減り、会社運営に専念できるようになった。

⑥ 導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

- 日々、便利なアプリが開発されており、システムの転換時期を的確に判断することが今後の課題。
- 高齢者が使いこなすのは困難と考えられるため、操作の簡素化が必要と思われる。